

SECTION
08アナログ感のある画像を使った
サイトデザイン

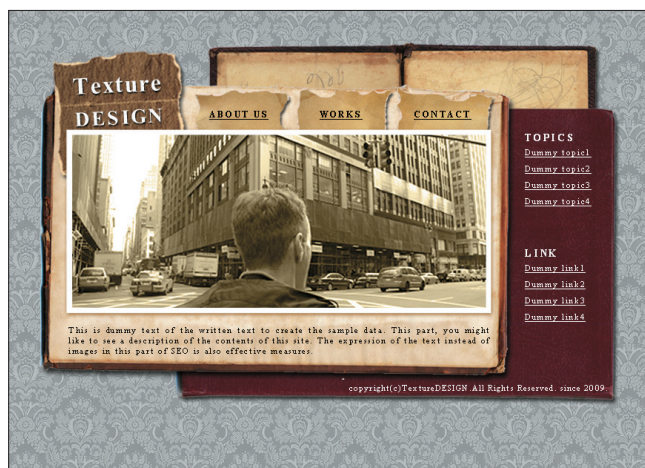
Internet Explorer

6 7 8

Firefox

2
以上

Safari

2
以上

制作・文：湯浅夏彦

Photoshopを使った複雑な重なりレイアウトを、あとに行うコーディングまで意識してデザインしましょう。質感のある画像を使うことでサイトに統一感が出ます。

制作のポイント

- ・Photoshopを駆使した重なりレイアウト
- ・計画的な画像の書き出し
- ・画像とテキストを組み合わせたコーディング

使用するおまなコード／プロパティ

```
div
position: absolute
ul
li
```

TECHNIC 1 Photoshopを使ったレイアウト



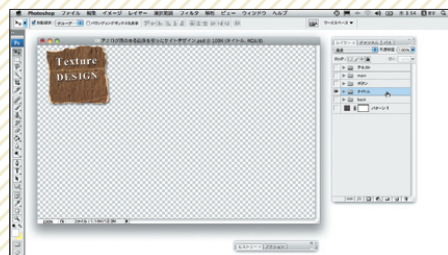
Photoshopでサイトのレイアウトを行います。このとき配置画像の位置は、ピクセル単位で意識しておきましょう。

TECHNIC 3 テキストと画像を組み合わせたコーディング



ロゴ以外の文字要素はできるだけ画像ではなく、テキストでコーディングしましょう。

TECHNIC 2 画像の書き出し



レイアウトした画像は背景に1枚だけで配置せず、各要素ごとに分けて書き出し、効果的なコーディングに結びつけましょう。

Photoshop上でレイアウトを行う

01 まずサイトのデザインを、Photoshopでレイアウトしましょう。ここでは1つの画面上で情報要素を収めたいので、小さな画面でも表示しやすい800×500pxの新規ドキュメントを作成します **1-1**。

新規ドキュメントを作成したら素材をレイヤーに配置します **1-2**。このとき、最終的にテキストでコーディングする文字内容も専用のレイヤーにアタリとして入れておきましょう **1-3**。また、この時点でこういった書体を使うか決めておくとアタリとコーディング結果の誤差が少なく作業が楽になります。

1-1



1-2



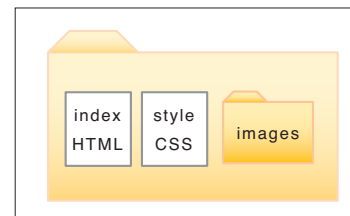
1-3



ファイルとフォルダを準備する

02 任意のフォルダの中に必要なファイルとフォルダを準備しましょう。まず「index.html」、「style.css」を新規作成し、同じフォルダの同じ階層に保存してください。また、XHTMLやCSSと同じ階層に「images」という名前のフォルダを作成し、サイトの中で使用する画像を保存します **2-1**。

2-1



03 index.htmlのhead要素内に **3-1** のようなスクリプトを記述し、index.htmlとstyle.cssをリンクさせましょう。

3-1 XHTML

```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css">
```